

画像技術の社会貢献

—Forensic から産業分野への応用—

今回は、“画像技術”に焦点を当て、下記テーマについて3名の講師にご講演をお願いします。また、講演後には研究室等の見学と、最後に参加者全員による交流会・名刺交換会の時間も設けております。

つきましては、画像技術や産学連携に関心の高い地域企業の皆様へ、ビジネスの一助となりますようご案内申し上げます。

[開催要領](#)

[参加申込書](#)

[会場案内](#)

◆講 演

①「Media Forensic」 ＊Forensic:科学捜査

講 師：藤田 和弘 氏 龍谷大学 理工学部情報メディア学科 教授

概要：科学捜査研究所の研究者と共同研究を行っている防犯ビデオの鮮明化処理や低解像度ナンバープレートの数字識別、および布の付着物の鮮明化画像処理など、いわゆる科学捜査(Forensic)におけるメディア処理について、統計的な信号・画像処理の具体的な応用という視点から講演します。

②「イメージセンサの応用 - 産業・車・生活」

講 師：清水 いづみ 氏 パナソニック セミコンダクターソリューションズ(株)

概要：イメージセンサは、光信号を電気信号に変換する半導体で「電子の眼」と呼ばれ、デジカメやスマホカメラという商品に姿を変えて、私たちのごく身近で広く使われています。一方、産業・車・医療分野でも私たちの生活を支えており、ますます応用範囲が広がっております。本講演では、新しいイメージングセンサ技術の産業・車・生活への応用についてご紹介します。

③「脱シリコン - 有機CMOSイメージセンサ技術」

講 師：森 三佳 氏 パナソニック(株) オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社
技術本部 グリーンイノベーション開発センター

概要：イメージセンサは発明されてから45年間経ちますが、シリコンという材料をベースに作られてきました。この従来のイメージセンサでは不可能だった性能を実現する新しいイメージセンサ技術を研究開発しており、これら技術や応用可能性をご紹介します。

◆見 学 会

研究室施設等の見学

◆交 流 会

参加者全員による立食形式の懇親会

日 時：平成27年3月17日(火) 13:30～18:00

会 場：龍谷大学・瀬田キャンパス(滋賀県大津市瀬田)

参 加 費：無料(交流会を含む)

募集締切：平成27年3月13日(金)

主

催：



龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY



りそな中小企業振興財団